

**2026年(令和8年 1月～12月)**

## 保育と虐待対応事例研究会のお知らせ



2001年に発足した「保育と虐待対応事例研究会」は、今年で27年目になりました。

当研究会の月例会で取りあげた討議事例は、210以上となり、内容もDV、貧困問題、最近ではSNSを媒体とした希薄な人間関係の問題、就学を見すえた機関連携など、こどもが幸せに育つための環境はますます難しい問題が生じていることを感じております。

一方で、耳をふさぎたくなるような保育士によるこどもへの関わり方の問題が後を絶ちません。令和5年4月に制定された「こども基本法」とともに、「子どもの権利条約」の内容は私たちの日常保育とかけ離れてはならず、そのことを検証していくためにも、丁寧な保育の振り返りをすることが必要です。

一人でも多くの保育士と「保育」を考え合うことが、自園の「保育の質」を向上させていくことにつながります。

ぜひ、当研究会に参加して一緒に考えてみませんか？

### 《研究会のテーマ》

- ☆ 虐待を見抜く目を養う（虐待の早期発見、気づき）
- ☆ 被虐待児の保育と保護者のかかわり方（虐待を受けて育ってきた子の行動特徴をよく知り、保育士がどのように対応し保育していくか、保護者との関わりについて考えます）
- ☆ 通告と関係機関との連携（保育園だけで効果的に対応できないと判断した場合、子ども家庭支援センター、保健所、児童相談所などどう協力すればよいかを学びあいます）

### 2026年の例会

1/23(金)      2/20(金)  
4/24(金)      5/22(金)  
7/17(金)      9/18(金)  
10/23(金)    12/18(金)

★公開講座          6/7(日)  
★虐待研セミナー    11/8(日)

時間：18：45～20：30

場所：東京ボランティア市民活動センター

JR、有楽町線、東西線、南北線、大江戸線

飯田橋下車 徒歩5分 セントラルプラザ10階

全労連会館(文京区湯島2-4-4)

JR、丸ノ内線 お茶の水下車 徒歩8分

\*会場が変更する場合はホームページ等でお知らせします。

\*会場案内図はホームページでご確認ください。

☆この研究会の会員になることをおすすめします。

会員登録された方には、欠席した月の事例報告書にコメントを添えて送ります。その他特典として、月例会、公開講座、虐待研セミナーの参加費は会員割引を行っております。 **年会費は3000円です。**

☆会の期間は1月～12月です。年の途中で入会された方の年会費も3000円です。

☆例会の参加費は300円、会員の方は100円です。当日会場でお支払いください。

☆どなたでも事例報告ができます。事例の書き方については、事務局までご連絡ください。事例報告者の参加費は無料です。是非、事例を持ってきてください。

☆ホームページを開設しています。ご覧ください。

<http://www.gyakutai-jirei.org/>

## 2025 年 活動報告(月例会)

- 1 月 過去事例から学ぶ 「要配慮家庭の見守りと支援」「DV家庭への支援の仕方について」
- 2 月 「家庭の問題で揺れ動くこどもへの支援」
- 4 月 学習会「こどもの声を聴く」を保育の中心に一乳幼児期の意見表明を考える-  
講師：渡邊暢子氏 子ども家庭リソースセンター副理事長
- 5 月 「頼る存在のない母子家庭への支援 パートⅡ」
- 7 月 「虐待発見時の対応と関係機関との連携」
- 9 月 「不安を抱えるこどもと、その背景に見える親子関係」
- 10 月 「精神疾患を持つ母とその子への支援」
- 12 月 「両親の兄弟差別による家庭の中で居場所のない子どもの精神影響と園で出来る支援とは」



今年度は「こどもの人権」をテーマに公開講座のほか、学習会も行いました。学習会は昼間の時間帯に行ったことで参加者も多く、保育を振り返り今後の保育にいかしていきたいとの感想が寄せられました。

毎月の事例報告ではまとめたことで、新たな気づきにもつながり、家庭の状況も見えてきた、今後の保育と他機関との連携へのヒントになったと話がありました。また、事例検討後にはできることからすぐに取り組んでいきたい、その後の気づきや変化など後日報告するとの話がありました。少しずつこどもにとって、親子にとって、良い方向になるよう今後も検討を続けていきたいと思います。

### 【その他の活動】

#### ♥ 6月22日(日) 『第23回公開講座』を行いました。

『こども虐待発生予防における保育園の役割～こどもの人権が守られる中で、こどもの心に寄り添う保育を考える～』をテーマに行いました。今回は東京大学大学院 教育学研究科教授の遠藤利彦氏をおよびして『乳幼児期のアタッチメント、被虐待児の心理的影響と発達に寄り添う保育—安心の輪を広げる保育—』の内容で基調講演をしていただきました。こどもの育つ環境の中でアタッチメントの重要性、避難場所となる大人の存在など多くの学びがありました。午後の事例検討では、たくさんの気づきや関係機関との連携について考えることができた后感想が寄せられました。

#### ♥ 11月9日(日) 『第6回 拡大月例会』を開催しました。

「夫婦間で揺れ動くこどもへの支援 パートⅡ」の内容で以前報告された事例のその後の経過を報告していただき、再度皆さんと検討しました。

#### ♥ 講演会・学習会への講師派遣を行っています。

スタッフが園内研修をはじめ様々な講演会・保育士キャリアアップ研修等の依頼を受けて、「保育園の虐待対応」の講師を行っています。ご相談ください。

#### ♥ 2019年3月「保育者のための子ども虐待対応の基本」を発行しました。第1集、第2集を踏襲し基本から学べるように書いてあります。是非、お読みください。(定価 2000円+税)

### 会員申込・参加希望される皆様へ

会員希望の方、例会に参加されたい方は、氏名、連絡先(自宅・職場 住所、電話番号、メールアドレス)をご記入の上、Gmail 又はホームページにてお申し込みください。虐待研スタッフ直接のお申込もお受けしています。

Gmail : [hoikugyakutaiken@gmail.com](mailto:hoikugyakutaiken@gmail.com) HP : <http://www.gyakutai-jirei.org/>